

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

2012年11月28日

マスコミ関係各位

東日本大震災復興支援活動を考えるシンポジウム

明治学院大学ボランティアセンター「Do for Smile@東日本」プロジェクトが、 岩手県大槌町、学生、大学にもたらした影響と協働の未来を考える

明治学院大学は、東日本大震災から1年9ヵ月が経過しようとする今、これまでの復興支援の取り組みが、岩手県大槌町や本学学生、本学に「どのような影響をもたらしたのか」を考察するシンポジウムを開催します。3者による「協働の未来」を大槌町長や大槌町教育長、学長や参加学生など、プロジェクトに関わる多くの関係者と議論します。ぜひ、このシンポジウムの告知ならびに当日取材をお願いいたします。

■日 時: 2012年12月8日(土) 10:00 ~ 15:30

■会 場: 明治学院大学 白金キャンパス 本館10階 大会議場 (定員:60名)
(東京メトロ「白金台駅」徒歩7分。お車でのお越しはご遠慮ください。)

■プログラム: 入場無料

開会挨拶: 原田勝広(明治学院大学ボランティアセンター長)

≪第一部: 基調報告 10:05~11:20≫

「Do for Smile@東日本」プロジェクト大槌町・吉里吉里復興支援活動は、学生・大学・地域に
どのような影響をもたらしたか」

市川享子(明治学院大学ボランティアセンター コーディネーター)

「Do for Smile@東日本」プロジェクト 明学・大槌町吉里吉里復興支援活動参加学生

≪第二部: 講演 11:20~12:00≫

「復興支援活動から学生は何を学べるか」

解題: 齋藤百合子(明治学院大学ボランティアセンター長補佐)

講演: 唐木清志(筑波大学人間系教育学域准教授)

≪第三部: シンポジウム 13:00~14:00≫

「東日本大震災から1年9ヵ月を踏まえて、岩手県大槌町、学生、大学の協働の未来を考える」

モデレーター 原田勝広(明治学院大学ボランティアセンター長)

碓川豊(大槌町長): 大槌町復興の現状と課題／伊藤正治(大槌町教育長): 教育から切り開く大槌の復興

齋藤百合子(明治学院大学ボランティアセンター長補佐): ボランティアにおける学びとは何か

≪ワークショップ 14:00~14:30≫

「大槌町長・大槌町教育長と明治学院大学・岩手県大槌町・学生の協働の未来を考えよう！」

≪全体討議 14:40~15:10≫

閉会挨拶: 鶴殿博喜(明治学院大学学長) 15:10~15:30

■参加申込／お問い合わせ: 明治学院大学ボランティアセンター(白金) Tel 03-5421-5131
voluntee@mail.meijigakuin.ac.jp

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当: 渡辺、板橋

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp